

科目名:理容実習 シェービングⅡⅢ 科目コード:J141・J142 フェイストリートメントⅡ 科目コード:J151
単位名:理容科 ヘアデザイン ブライダルシェービングエステ
3単位(90単位時間)シェービングⅡⅢ 1.5単位(45単位時間)フェイストリートメントⅡ
開講時期:2学年(前期後期)
担当教員:真吉一巳 福本雅彦

●科目授業の目的と学生の達成目標:

シェービングは危険を伴う技術なので、刃物の持ち方、操作を十分に理解する。
又、皮膚・髭についても理解が必要。

●成績評価の方法:

準備、スチーミング及びラザーリング。

●教材・ならびに教育方法:

相モデル実習

●特に必要な教育方法、講師、協力企業等:

●この科目の今後の展開

メンズグルーミングの傾向に向いている。今後、髭のデザインなども必要になってくる。

●備考

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1~2	16	相モデル実習（刃を入れる）・ウィッグと人間の違いを理解する。 安全性と正確性	
3~5	24	相モデルトレーニング 実際に刃を入れての安全性と正確性の確認	
6	18	相モデルテスト	
7~14	24	相モデル実習（実際にサロン営業で役に立つ技術の修）	
15	8	相モデル確認テスト。（進捗状況に合わせ補講を行う）	

シェービングテスト項目

準備 5~15点

スチーミング・ラザーリング 5~20点

ワンシェービング(手順・レザー操作・姿勢) 5~35点

クリーム塗布・拭き取り(手順・姿勢) 5~30点

回	時限	授業内容・授業方法	実務経験のある教員
1	4	マッサージクリーム塗布。エフルラージュ 頸部マニピレーション。フリクション、リンパドレナージュ。	
2	4	顔面部マニピレーション。フリクションとプレシオン 目の周り。プレシオンとポワンテ。	
3	4	額から頬部、オトガイ部。 エフルラージュ、ルールマン、パンスマンジャケ、エバンタイユ。 鎮静まで。	
4~11	32	相モデル反復練習	
12	2	確認テスト	